

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	NPO法人ブレス	
住所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1	
電話番号	0968-48-3757	

事業所番号	4310500212	
管理者名	田中 由紀	
対象年度	令和6年度	

(I) 労働時間			(IV) 支援力向上 (※)		
①1日の平均労働時間が7時間以上			①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			参加した職員が1人以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			②研修、学会等又は学会誌等において発表		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			1回以上の場合		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input checked="" type="checkbox"/>		③視察・実習の実施又は受け入れ		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			いずれか一方のみの取組を行っている		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			④販路拡大の商談会等への参加		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			1回以上の場合		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			⑤職員の人事評価制度		
40点			人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
(II) 生産活動			⑥ピアサポーターの配置		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input checked="" type="checkbox"/>		ピアサポーターを職員として配置している		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			⑦第三者評価		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上			過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満			都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満			小計 (注2)	1	点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		
60点			1事例以上ある場合:10点		
(III) 多様な働き方 (※)			(V) 地域連携活動		
①免許・資格取得・検定の受検動機に関する制度			地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input checked="" type="checkbox"/>	10点
就業規則等で定めている			1事例以上ある場合:10点		
②利用者を職員として登用する制度					
就業規則等で定めている					
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律					
就業規則等で定めている					
④フレックスタイム制に係る労働条件					
就業規則等で定めている					
⑤短時間勤務に係る労働条件					
就業規則等で定めている					
⑥時差出勤制度に係る労働条件					
就業規則等で定めている					
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度					
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>				
⑧傷病休暇等の取得に関する事項					
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>				
小計 (注1)	2	点			
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点					
(VI) 経営改善計画			(VII) 利用者の知識・能力向上		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	<input checked="" type="checkbox"/>		前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
0点			1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	合計		110	点 / 200点
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点				
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点				
多様な働き方	0点 5点 15点				
支援力向上	0点 5点 15点				
地域連携活動	0点 10点				
経営改善計画	0点 50点				
利用者の知識・能力向上	0点 10点				

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(I) 労働時間					
前年度（令和6年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		1,658	利用者の1日の平均労働時間数
6,799	時間	人	4.1	時間	
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月）		利用者に支払った賃金総額		23,135	収支
生産活動収入から経費を除いた額	6,031,884 円	円	5,960,312 円	円	190,380 円
前々年度（令和4年度）		利用者に支払った賃金総額		150,353 円	収支
生産活動収入から経費を除いた額	6,150,692 円	円	6,282,117 円	円	
前年度（令和6年度）		利用者に支払った賃金総額		150,353 円	収支
生産活動収入から経費を除いた額	6,432,470 円	円	6,282,117 円	円	
(III) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>		
(IV) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③観察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>	◎先進的事業者の観察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input type="checkbox"/>	※研修、学会等名	実施日 月 日	もしくは、他の事業所の観察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※研修名 大人のための絵本セラピー(ことばの持つカラ)		※学会誌等名	掲載日 月 日	※先進的事業者名	<input type="checkbox"/>
研修講師 立山めぐみ先生		発表テーマ		実施日/ 参加者数 月 日 人	<input type="checkbox"/>
実施日・受講者数 9月 28日 26人				※他の事業所名	<input type="checkbox"/>
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアソポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>	◎職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>	◎ピアソポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
※商談会等名		◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>	◎当該ピアソポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
主催者名		人事評価制度の制定日 年 月 日		配置期間 月 日～月 日	
日時 月 日		人事評価制度の対象職員数 名		就業時間	
内容		うち昇給 昇格を行った者 名		職務内容	
当該人事評価制度の周知方法					
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>	◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>		
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(VI) 経営改善計画					
①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人ブレス
住所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1
電話番号	0968-48-3757

事業所番号	4310500212
管理者名	田中 由紀
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 ①JA鹿本菊鹿・鹿北支所 ②地域の祭り（やまがマルシェ・福祉まつり・来民門前市・花まつり）③農福連携 実施日程 ①栗：9/2～30 米：10/2～11 箍：3/17～現在 ②4/28・9/21・11/3・3/15 実施した生産活動・施設外就労の概要 ①JA様と選別作業 ②地域で開催された祭り等に参加 利用者数	 ①JA鹿本・菊鹿選別作業 JAさんより本年度も作業依頼を受け6年目になり、今年は栗、米、筍と時期に合わせて行つた。毎年行かせていただいているので頑も覚えていただいており、声もかけていただき安心した環境で作業に取り組む事が出来た。地域の方と交流する事により地域で生きていくための力になり、住み慣れた環境で過ごせるきっかけにもなる。また普段口にしている食べ物への感謝の気持ちも学習できた。高齢化する社会で互いに支えあい共存できたらと思う。  ②地域の祭り 今年はやまがマルシェ・福祉まつり・来民門前市・花まつりと4つのイベントに参加し、地域の祭りやイベントに声をかけてもらい感謝している。地域活性化と同時にA型としての売り上げにも計上していかなければいけないので大変でもある。福祉マルシェでは池袋管内の福祉サービス事業所との交流もあり、他の施設の授産商品等、今後の参考になる。暖かい雰囲気の中、行われている。手をつなぐ育成会・本人部会のステージ発表もあり、障がい者の理解や共生の社会への1歩が踏み出せると思う。
<目的>	
地域連携活動のねらい 地域の方に活動を知っていただき、利用者様（障がいを持たれた方）が住み慣れた環境で安心して過ごせる環境を整えていくために積極的に参加する 地域にとってのメリット 知識等を体験を通して学んでいただくことで不安感や心配もなくなる。また地域に限らず地域の方同士の交流の場となり、地域に根ざした支援、また同じ人間として共存していく中でいい機会になり、町の活性化へと繋がっていく 対象者にとってのメリット なかなか外での交流がない方が多く、事業所内ではない方との交流によりコミュニケーション能力の向上や社会ルールの学ぶことができる。また地域の方と作業以外でお会いした際には声をかけていただいたらしく地域に受け入れてもらえる喜びを実感できる	 な・な・なんと！ 会社の名を背負い、体を張り ○・今テレビ出演・♪  ③農家さん（農福連携） 今年は葉たばこの仮植・ごぼう畑の草取りをした。作業自体は単純作業ですが、ずっと中腰でしゃがみ込んでの作業でとても体力的に苦戦した。しかし私たちが日頃食べている食べ物は誰かがしてくれていると思うと感謝しか出てこずひしひしと身で感じた。今後うちの特性を活かし、互いに協力できる関係ができればもっと輪が広がっていくと思われる。今後も頑張っていきたい！
<成果>	
実施した結果 利用者の方の事を認知していただく事により、ご本人様への自信に繋がり作業への意欲が高まつた。意欲の向上に伴い、責任感が芽生える 得られた成果 他の施設外先の紹介・毎年作業の依頼が来ることで就労の定着・一般常識（挨拶やコミュニケーション）の習得 課題点 利用者の方の個性や特性の配慮・直物作業により天候や作業開始、終了の時期がギリギリまで定まらない・作業はマッチしても行ける職員がいない	 当日販売していたパン・こんにゃく・雑貨等 バッヂと一緒に宣伝してきました♪

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価			
栗選果と今年は筍の選果に来ていただき非常に助かっております。作業員不足の中、最低賃金・短期間にも関わらずありがとうございます。			
今後の連携強化に向けた課題			
連携先企業名	JA鹿本 菊鹿選果場	担当者名	守川 様